

期間限定の家族 (その2:子育て編)

エサやり

家族になったムクドリの子供たちは足音が近づくと『ピー・ピー・ピー』と鳴きます。われ先に声を張りあげ『ちょうだい・ちょうだい』とうるさいほどです。でもこのエサを欲しがるようになるまでが大変なんです。

子供たちは警戒心が強く、最初は上を向くどころか頭を下げてエサを拒絶します。そこで無理やり口を開いてエサを詰め込むか、口の周りにベタベタとエサを塗りたくります。これを食べ物だと分かるまで何度も何度も繰り返します。食べ物だと分かって自分から欲しがるようになればやっと親子関係の成立です。

ウンチ

鳥はウンチを巣の外にします。まだヨタヨタしているのにお尻を巣の外に出そうとがんばります。お尻を持ち上げぐいと後ずさり。ほかの兄弟を押し退けて必死にウンチをします。

この時に兄弟を巣の外に追い出すことがあります。これが我が家のベランダにヒナが落ちてくる原因だと気づきました。ウンチが元で家族になっていたんです。ははは。

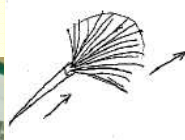


毛の生え方

鳥の毛は付け根の白い固い部分が先に生えます。羽ペンのインクを付けるあの部分です。肌からブツブツと生えてきます。この白い部分はストロー状になっていてストローの先から毛が伸びてきます。

成長と共にストローと毛は伸びていきますが、ストローの部分が伸び過ぎると子供たちはくちばしでつついて短くします。『つんつん、つんつん』しょっちゅう毛づくろい。3匹もいるとカゴの中はつついたカスで一日で真っ白です。

↓巣箱はティッシュ箱です



担当:北井

当社の一押し庭木

トキワマンサク ~枝いっぱい豪華さ~

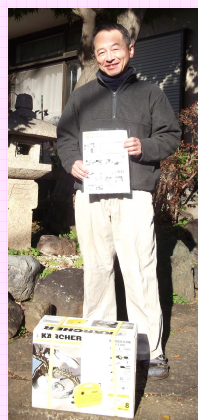
今回当社がおすすめる庭木は「トキワマンサク」です。小さい葉の常緑樹で、ピンクの花が一斉に咲く様は豪華の一言です。病気や害虫が少なく、刈り込みに耐えるので生垣にも使われます。花は赤花と白花があり、葉色も赤葉と緑葉の種類があります。欠点は成長が早く徒長枝が多いので定期的な剪定を行ってください。寒さが苦手なので寒風の当たらない日なたに植えてください。

(参考苗木価格)H2.5m程度・単幹:10,500円/本(税込、植付費別)



創刊2号プレゼント!

- A: 軽量コンパクトで充電式、女性でもらくらく使える!
リョービの充電ドリルドライバ(BD-710)を1名様に
- B: つる植物にも鉢植スタンドにも使えます!
オペリスク(鉄製、高さ158cm)を1名様に



前号の当選者は次の方です。おめでとうございます。
A: 高圧洗浄機 東京都新宿区 E. Tさん
B: パードバス 東京都杉並区 M. Kさん

応募方法

お名前、ご住所、電話番号、応募プレゼント名を明記の上、ハガキ、FAX、メールのいずれかで応募ください。厳正な抽選の上、当選者にはご連絡のうえお届けにあげります。

締め切り: **3月31日**(当日消印有効)

応募先:
〒331-0802
さいたま市北区本郷町1576番
(株)ブロック・マイスター プレゼント係
FAX: 048-652-2815
メール: bwa20655@nifty.com

ブロック・マイスター 通信 2013年春号

特集記事

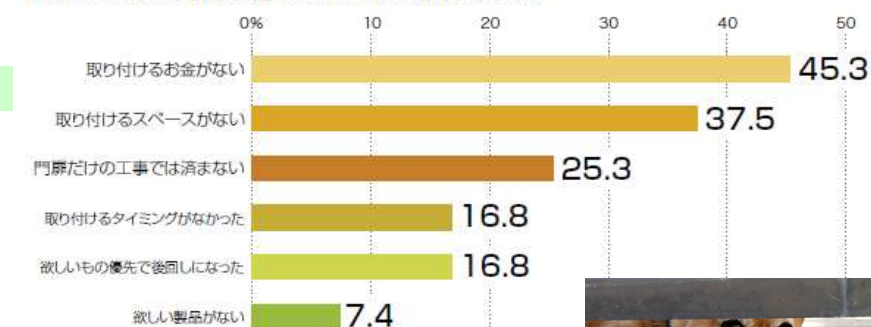
門扉と通路のリフォーム!

より快適で安全なアプローチへ



当社にご相談いただくリフォームのうち、約15%が「門扉」と「通路」のリフォームです。これは「車庫」に次いで多く、多くの方が「門扉と通路」にご不満を持っていることがわかります。以前は単に壊れたり痛んだりした門扉や通路の交換・修理が多かったのですが、最近ではより使いやすく、機能的なものにリフォームしたいというご相談が増えてきています。そこで今回はより快適で安全な「門扉」と「通路」についてご紹介いたします。

■欲しいのに門扉を付いていない理由(複数回答)



進化する門扉

「狭い」が悩み

LIXILの調査によると、玄関前の悩みで一番多かったのは「玄関前が狭い」という回答でした。この狭さを少しでも解消するためオープン外構が増えています。おしゃれな建売りの多くは敷地が広く見えるオープン外構です。

しかし、オープン外構はセキュリティが不安、子供やペットが飛び出して危険などの問題があり、やっぱり門扉を付けたいというご相談を受けます。右のグラフは門扉が欲しいけど付けていない理由です。金銭的な理由に次いで、やはりスペースの問題がネックになっていることが伺えます。



増えてきた「引戸タイプ」

こうした狭い玄関前スペースにつける門扉として「引戸タイプ」の門扉を設置する家が増えてきています。「引戸タイプ」は開閉スペースが必要ないので、玄関と門扉の間が狭い場合でも設置でき、レールの無いタイプにすれば車いすやベビーカーの出入りがしやすいのが特徴です。デザイン的にシンプルモダンな製品が多いのでどんな住宅にも合わせやすくなっています。

防犯性に優れた「電気錠」

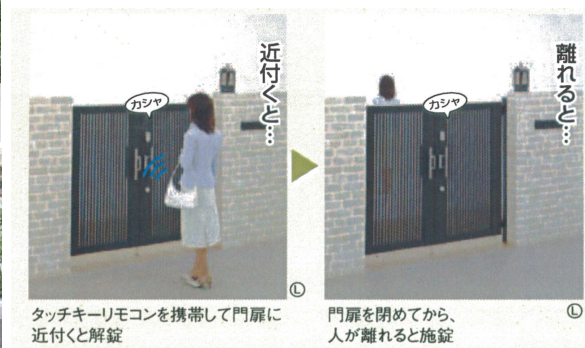
セキュリティが気になるけど、いちいち鍵の開け閉めが面倒という方には「電気錠付門扉」があります。これは門扉を閉めると自動施錠され、タッチキーを携帯すればバックから出さなくても近付くだけで解錠する優れたものです。



狭くてもOK「フェンスタイプ」

玄関前がすぐ道路の家は、どうしても子供の飛び出しやペットの脱走が気になります。でも門扉を付けるスペースがなくて我が家は無理。こんな方にはフェンスタイプをお勧めです。

フェンスタイプは門柱などの視覚を遮るものがなく、開放感をそのままに安全性を高めてくれます。大きな工事にならないので比較的費用も抑えられます。



家の外まわり・お庭の手直し専門店

ブロック・マイスター

0120-417-269
(ヨイナ) (ブロック)

ホームページ <http://www.block5959co.jp/>
E-mail ext5959@nifty.com
埼玉支店・東京支店・横浜店

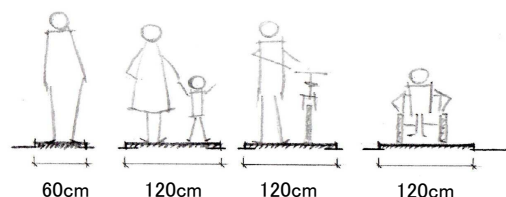
歩きやすい通路

「歩きづらい」が悩み

通路のリフォームに関する相談は6月になると急に増えます。梅雨に入り傘をさして通路を通ると不都合な部分が増えるようです。当社に寄せられる相談の主なものは次のとおりです。

- 歩きづらい
段差がある、つまづく、すべる
- 通りづらい
狭い、暗い、ベビーカーや車椅子が通りづらい
- きれいじゃない
雑草が生える、コンクリが割れた、タイルが剥がれた、泥が跳ねる

■必要な通路幅



敷石のピッチが歩幅と合っていない。据付も不揃い。庭木も通行の邪魔。
通路幅が狭くお孫さんのベビーカーが通りづらい。段差もある。

将来を考えたプランと路盤工事が大切

こうした問題はどのように起こるのでしょうか？多くはプランの検討不足と施工の悪さです。
通路プランは線形や舗装材のデザインに走りがちです。でも最も重要なのは歩きやすさです。段差がなく滑らず、必要な幅があり掃除しやすい通路が一番です。そして現在だけでなく、お孫さんが遊びにきたり車椅子になっても大丈夫かなど、将来のことも考えてプランニングすることが大切です。
舗装材が割れたり剥がれたりする原因の多くは、不十分な路盤工にあります。必要な路盤厚の確保と十分な転圧を行わないと、舗装の沈下が起こり表面に割れやヒビ、剥がれが発生するのです。

進化する「通路の明かり」

通路に照明をつける家が増えてきました。これまでは足元灯が主流でしたが、最近は省エネに配慮した機能的な製品が出てきています。
左端はヘッド部の向きを調整できるLED灯です。隣家に光が漏れることなく通路だけを照らすことができます。
その隣りは明かりを組み込んだタイルです。ソーラー発電なので配線不要。日没時に自動点灯します。歩行誘導や個性的な夜間演出として利用できます。



十分な厚さの路盤材としかりとした転圧は舗装工事に欠かせない。

太陽力で光る舗装材



通路リフォームの施工事例

横浜市 A様邸（自然石乱貼り舗装）

ガーデニングが大好きなA様。忙しくて庭の手入れができず、芝と雑草が伸び放題になっているのがすごく気になっていました。
そこで、管理が大変な芝生をやめること、ガーデニングを楽しむ植栽地と通路を明確に分けること、通路は管理不要で歩きやすい舗装にすることを提案しました。舗装材は既存のアンティーク像とバラアーチに調和する、ヨーロッパ風のレンガと自然石乱張りとなりました。



(施工前)

(施工後)

担当: 吉田

お客さまの声

芝と雑草がすごく生えていた庭が、綺麗で歩きやすい通路になり、毎日眺めているだけで、楽しい気分になります。花壇も限られたスペースなので、管理しやすくなりました。

当店のお奨め商品

シンプル＆ナチュラルなカーポート



個性のないカーポートから温かみのあるカーポートへ変身です。ナチュラルな質感のある木彫カーポートはいかがですか。シンプルなデザインはどんな建物にも調和します。
素材はアルミ材にラッピング加工を施した不燃仕様となっています。サイクルポートもあります。

当社施工後、A様よりご感想を頂きました。近隣のカーポートと比べると質感がまるで違います。玄関ドアと同じなので建物と調和し大満足です。ありがとうございました。



担当: 中井

施工事例紹介

東京都練馬区 I邸

キング・オブ・デッキ



今回ご紹介するのは、ウッドデッキが腐ってしまい歩くのも危険なので新しく作り替えたというお客様の事例です。
現在のウッドデッキはご主人の手作りで、天気の良い日はお茶を楽しんだり愛犬と遊んだりウッドデッキ生活を満喫していたそうです。ご主人曰く、秋の夜長に星を眺めながら飲むビールは最高だとか！
そこで当社は、ウッドデッキの良さを知り尽くしているさんに「キングオブデッキ」と言われるイペ材のハードウッドデッキをご提案しました。

イペ材とは？

イペ材は横浜大根橋や海ほたるでも使用されている南米産の木材です。最大の特徴は抜群の耐久性です。非常に堅く屋外で20年以上もつとされています。このため施工は大変で、ビスを打つにも下穴を開けた上に専用のビスを使わなくてはなりません。



レッドシーダー材(上)とイペ材(下)の断面。イペは水に沈むほど緻密で硬い。

【参考工事費】
総工事費約57万円(デッキ面積10㎡)

BEFORE

歩いてみると全体的にフカフカして腐っていることが分かります。危険な状態です。

腐った場所に上から板を貼って修理している場所もあります。

床板の一部は腐って割れ落ちています。→

床下を除いてみると、白くカビた部分があります。また、東石と一緒に束柱が傾いています。→

AFTER

工事中の基礎部分
非常に堅い木材のためドリルで下穴を開けながらの工事です。

お茶を飲みながらの一時。愛犬もご満悦です。→

床下は植木鉢の収納スペースになりました。↓

ホームセンターや通販のウッドデッキはなんであんなに安い？

ホームセンターや通販では激安のウッドデッキが販売されています。安い理由は何でしょう？大きくは「材質」「海外生産」「部材厚」の3点です。耐久性の劣る木材を海外で大量生産し部材はできるだけ薄くするという訳です。でもあの価格は魅力です。とりあえずウッドデッキを試してみたい、DIYで自作したいという方にはお奨めです。

ブロック上部のひび割れ対策！ ～私の失敗談～

お客様から、工事したブロックにひび割れがあると連絡を受けました。きちんと施工しているので半信半疑でお伺いすると、ひび割れはブロック天端の薄いモルタルで仕上げの部分でした。表面モルタル仕上げの最も一般的な施工法なのですが、確かに時間がたつとひび割れが出る場合があります。



よく見ると細かいひびが→

お客様にその旨伝えると「ここもブロックの一部よね。数年でひび割れては困る」と言われました。「確かに・・・」と私。そこで、右写真のようにあとから薄く塗るのではなく、ブロックの穴を埋めながら仕上げる方法にしました。こうすることでモルタルが厚くなり、ひび割れが出ることが少なくなります。
業者には当たり前でも、お客様から見ると非常識な事があるのだと教えられました。



担当: 手塚



担当: 岡田

